

阿刀田高さんと語らおう 【本当におもしろい小説】



講師

小説家

阿刀田高

Takashi Athoda

【ハイブリッド】 丸の内キャンパス、オンライン(Zoom)いずれでも参加可能です。ご希望は事前にお伺いします。
今後の状況によって【オンラインのみ】に開催形態を変更する場合があります。

おもしろい小説から創造性へ

いろいろな小説を楽しみ、それをかてとして日常の創造性を養っていただきたい。どんな小説がおもしろいか、個人差はあるだろうけれど、小説は本来俗っぽいもの、あれこれと多角的に人の世を見つめ、人情や欲望を知り、それを数人で語り合うことにより、さらにおもしろく、思案が深くなり、プラスアルファが生じます。

私自身が一生をかけて楽しい小説を追い求めてきました。その経験がほどよく反映されることを願って講座を創ってみました。日本の作品、海外の作品、純文学も大衆小説もミステリーもあります。新しいもの、古いもの、エロチックもいといません。小説がお好きな方はもちろん、なにを読んだらいいのか少し戸惑っておられる方も。

さあ、みんなで楽しみましょう。

そして、もうひとつ。限られた人数による親しい講座なので定説とは異なるユニークな感想も述べてみます。学校の授業とは少し外れたものを！

阿刀田高

10・9 | 土
14:00-17:00

志賀直哉『赤西蛸太』『城の崎にて』

志賀直哉は私小説作家として知られる。そのたくらみとプラス・アルファ。2作品を読んでみよう。

1

11・6 | 土
14:00-17:00

渡邊淳一『阿寒に果つ』『光と影』

人気作家渡辺淳一。意外に知られていない作家の原点を訪ねてみよう。

2

12・4 | 土
14:00-17:00

五木寛之 『蒼ざめた馬を見よ』

巧みに迫るイマジネーション。1966年(昭和44年)第56回直木賞受賞作。けっして古くないモチーフだ。

3

1・8 | 土
14:00-17:00

H.ケメルマン『九マイルは遠すぎる』R.ダール『天国への登り道』H.スレッサー『競馬狂婦人』

奇妙な小説アラカルト、海外の名人の短編3作品を楽しんでみよう。

4

2・5 | 土
14:00-17:00

三浦哲郎『よなき』『トンカツ』『せっぷん』

これぞ名人芸。私ならこの3作品を選びたい。味わいが抜群。

5

3・5 | 土
14:00-17:00

坂口安吾『桜の森の満開の下』

作家の代表作であり、桜が好きなら、この作品は欠かせない。

6


4・9 | 土
14:00-17:00

阿刀田高『新トロイア物語』

古代ヨーロッパを訪ねてみよう。せっかくながら講師を務めているのだから、うちあげ話を少々。歴史長編なのでなめ読みも可。基はヴェルギリウス(2B.C.70~B.C.19)の著名な古典『アエネーイス』。

7

開催概要

日程	2021年 10/9、11/6、12/4、2022年 1/8、2/5、3/5、4/9 (すべて土曜日)
開催形態	ハイブリッド(丸の内キャンパス・オンライン)
回数	7回
時間	14:00-17:00(3時間)
定員	25名
会場	丸の内キャンパス、オンライン(Zoom)
参加費	110,000円(税、教材費込)
おすすめしたい方	・多様な作品に出会い、小説や読書をより楽しみたい方 ・文学の豊かさ、面白さに触れ、魅力を堪能したい方 初めてのの方も、これまでご参加の方もお楽しみいただけます
申込み	http://www.sekigaku-agora.net/ 

阿田さんが選んだ小説を、阿刀田さんと味わう

作家として900編を超える小説を書き続け、人生、人間、恐怖やユーモアを綴るとともに、長きにわたり直木賞選考委員や日本ペンクラブ会長を務めてこられた阿刀田さんならではの視点や洞察で、小説をじっくり味わいます。

知的で創造的、大人の読書会

自分では選ばなかった小説に出会い、味わう。小説を通じて語り合い、様々な人間を知り、人生を知る。小説を思っきり楽しむ大人の読書会です。「読書は大人の喜びだなとわかりました」「今頃ですが本好きになってきました。成長もしています」等の好評を受けての開催です。

講師プロフィール

阿刀田 高(あとうだ たかし)

昭和10年(1935年)東京生まれ。早稲田大学文学部仏文科卒業後、11年間、国立国会図書館に勤務。その後軽妙なコラムニストとして活躍した後、短編小説を書き始め、昭和54年『来訪者』で日本推理作家協会賞、短編集『ナポレオン狂』で直木賞を、平成7年『新トロイア物語』で吉川英治文学賞をそれぞれ受賞。ユニークな短編の書き手として知られる。また、エッセイとして『知っていますか』シリーズ、小説『闇彦』、『知的創造の作法』など多数。2003年紫綬褒章、2009年旭日中綬章受章、2018年文化功労者顕彰。日本ペンクラブ第15代会長、1995年から2013年まで直木賞選考委員、2012年から2018年3月まで山梨県立図書館館長を勤めた。

講座の開催方法およびキャンパスにお越しになる皆様へのお願い

本講座は【ハイブリッド】形態で開催いたします。ただし今後の状況により【オンラインのみ】に開催形態を変更する場合があります。お申し込みにあたっては、下記開催形態およびキャンパスへお越しになる皆様へのお願いをご確認の上、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

【ハイブリッド】



丸の内キャンパスで

どちらも可能

自宅からオンラインで



ハイブリッド開催とは

- ・丸の内キャンパス、オンライン(Zoom)いずれでも参加可能です。
- ・参加方法は毎回選択していただけます。ご希望は開催前にお伺いします。
- ・全回オンラインで参加される方は、お申込時の「備考欄」に「オンライン参加」とご記載ください。優先的に受付いたします。

オンライン参加について

- ・オンライン会議システム Zoom を使って配信します。
- ・パソコン(またはスマートフォン、タブレット)およびインターネット環境があれば、どこからでもご参加いただけます。
- ・Zoom を初めてご利用の方には操作方法をサポートいたします。

キャンパスにお越しになる皆様へのお願い

- ・事前に体調を確認の上お越しください。発熱、咳などの症状、体調不良、また過去2週間以内に感染が引き続き拡大している国や地域に訪問歴がある場合はご来場をお控えください。
- ・マスクの着用をお願いいたします。
- ・手洗いや備え付けの消毒液のご使用、咳エチケットのご協力をお願いいたします。

会場の感染予防措置

- ・講師およびスタッフのマスク着用、手指消毒、体調管理の徹底
- ・教室共用部分の清掃、消毒(机、椅子背もたれ、ドアノブ等)
- ・アルコール消毒液と清浄綿の設置
- ・可能な限り間隔を開けた座席配置
- ・常時空調換気と適宜教室扉の開放換気
- ・喫煙ルームの閉鎖

お問い合わせ 東京都千代田区丸の内2-5-2 三菱ビル10階 株式会社慶應学術事業会
TEL:03-5220-3111 info@keiomcc.com



今後の状況によっては対応施策が変更となる場合がございます。ご理解とご協力のほど、何卒よろしくお願いいたします。